

十月十日
軍司令官
参謀長

1129

287

至急

八月十五日午後

軍參謀長

釜山(17) 兼山 兼

久電第四五號

一、二月十四日乘船

夕風丸

博多向

八〇八名

天祐丸

博多向

八七三名

德壽丸

博多向

三三九三名

内一五〇師團日高參謀他七名乘船

豐安丸

仙崎向

六三一六名

計 軍人七名 一般邦人 一〇三三名

二、引揚邦人滞留 一八八〇名

三、本日入港予定船

シラキ丸

間宮丸

雲仙丸

嘉徳丸

大成丸

黄金丸

六隻

五五〇名

予定

(通電先)

大田

京城

釜山連絡部長

終

普通

十一十五

軍務課長

一三四五

大邱

1132

十月十四日午前七時三十分永川に於て大邱師団已

連絡班慶州派遣隊（目下永川に於て作業に従事申）

一算兵長山松唯 米兵に依り射撃せらる 米軍一ヨリノ

通報に依る本人ハ當時鉄線柵外ニ有リタル為米軍兵哨

ハ三度制止せしめ止まがりに發砲せりト長山一算兵ハ應急

手當ヲ加ハレタル後米軍一救急車に依り大邱病院ニ還送

セラレタルは同日車中於て死亡セリ

細部ニ関シテハ目下調査中

大邱連絡班長

普通

松本参謀

京城

森電第33号

サンフランシスコ一三日發ケウリツ通信

十月十二日英軍司令部ハ日本将軍三名が戦車一装甲

自卸車重砲及彈薬ヲジヤバ独立運動軍ニ讓渡

シタル事ニ依テ聯合軍降伏條件ニ違反シテ為速捕

カレク速捕カレタル本将軍ハ日本第一軍前司令官

永野大将 永野大将 参謀長 山本大将 前司令官

駐屯日本軍前司令官中村大将 三者ヲ夫等ハ公判ニ

附スベクミンガンホールニ送ル管テアル

52

中

至急 十一月十日

事務課長

久平 一五八号

久平 一五八号

部長 一五八号 課二 (一八) 勸務隊 園 課一 (八) 米量

指車 二 液儿 指助 業 勸一 度 務 山 林 方 佐 以下

元 自助 車 班 二 三 通 信 一 五 (福 忍 上 連 絡)

衛生 兵 三 通 譯 三 米 量 指 車 三 三 三 場 頭 業 勸

指助 二 二 計 一 〇 (将 校 一 六 下 七 六 官 一 五 号 六 九)

通車 七 京城 大田

今山

1134

普通

11月15日 14時40分

の

松本参謀

京城



森電第三二號

重慶一三日発表、ビロ國際

中央軍、滿洲進駐問題ヲ中心ニ圍繞論争ハ遂ニ重大段階ニ突入シテ感カアル之ニ圍シシヨケテハ次ノ如ク見レ注目セテ出ル

滿洲ノ蘇軍撤退完了予定日ハ今ヤ二〇日向ニ退ガラタラシカ中央軍ハ一兵モ滿洲ニ進駐シ居ズ中央軍と輸支交渉モ成立シテ中ナシ、東北保安司令官、海路トイテ將軍ハ現在シカポールニ司令部ヲ設置シタルガ、~~海路~~ニ依ル進駐ハ實現スル能トニシテバラス

ソ、ソ、ソ、ライヤー中將ハ一日記者団會見デ米空軍ハ滿洲進駐軍

1135

空輸ヲ援助シテトモ中國側ハ自己輸送機ヲ送レト語リ且
又滿洲道駐軍ハ米軍運送料校ヲ同行者ト申明シテノミテ
之在支米軍司令部ハ滿洲ノ蘇聯軍ト何事ノ身連絡モ
ナシ

5. ダイコウホウ、長春特派員報導ニ依ルニ現在長春ニ滞在シテ
イル中國政府代表三ノ名ハ毎日無事徒食シテ折衝スル
全然ナイコトヲ示唆シテヤル

6. 重慶デハ旅順大連ノ使用許可ヲソソク側ニ要請シテ三ノ回答
ヲ待ツヤルカ現在迄何事回答ガナシ

以上ノ如ク滿洲道駐屯問題ハ完全ニ暗礁ニ乗上ゲシテ形トナリ
之ヲ解決スルニハ國境間政治交渉ニ依ル他ノ方策ガナシトミラ
レルガ現在中共側ハ蔣首席ノ中共軍次長命令撤回ガ先決
要矣デアルト強硬ノ態度ヲトリ中國民主同盟ノ中介ニ依
ル國境懸談ニ漸ク共同政治審議會ノセイシテラ来ルニ日頃ニ

121

蔣頌

決定シタノミテ 決シテ前途ニ樂觀ヲホトルハ至駐弁トミレル
 フホウ 蔣首席ハ一日カラ全國シヨウシウヲ宣慶ニ集サセ
 テ軍事會議ヲ開クナルガ其目的ハ明白ニ解ラズガ(クミシ
 シヤキ)東北董榮主任モ之ニ出席シタル矣(ラ見テ滿洲
 道駐問題ガ重要議題トナラナル様ナアル
 國民政府ガ此ノ道駐問題ニ如何ニ態度ヲ示ルカハ頌ル
 注目セザル

終

普通

11月15日16時20分

(10)

松本参謀

京城發

森電第三號

中野軍ト中共軍衝突、山海關ヲ激戰中、滿洲進駐

ヲ中心ニ重大化

重慶二日 A.P. 發國際

滿洲進駐、企圖スル中央軍ハ山海關ヲ中共軍ト衝突シ大規模ノ戰鬥ヲ展開中ダト傳ハレテホルガ、中央軍ト東北方面司令長官ハ(戰鬥ハ中共軍ヲ攻害ニヨリ始メシテ)ト邊ノ通リ

言明シテ

中共軍が攻害シテキヤイルガ、中央軍ハ一切攻害ヲ加ハテカニシ、併シ中央軍ハ何処迄モ之ヲ排除スルヲ滿洲進駐ヲ開始スル積リガ、ソレテ二日付新民報ヲ導キ依ル、中央軍ニキカン

（リウシヨウ、テウカクキ）ゴウリウインハ中央軍、滿洲進駐ハ陸海
ヲ問ハズ不リ能ニテト語ヲ居リ 滿洲進駐問題ヲ中心トシテ

國境關係ニ重大化シテイル

山海關、戦況

中共側、発表（重慶二三日発 A.P 國際）

山海關方面ニ屢回セテモ 國境西軍衝突ニ関シ中央側ハ二日

迄、如ク戦況ヲ発表シテ

中央軍ハ二日五、六兩日山海關ヲ攻撃シテ（果口）中央軍將

兵多数ヲ負傷シテ

二二月五日中央軍ハ北平、奉天間鐵路沿線ノ中共軍治下

ノ市街ヲ攻撃シ九〇名以上、死傷者ヲ出シテ

3. 中央軍ハ黄河ヲ渡河シ山西省西南部ヲ進入シテ

4. 中央軍ハ目下山海關ニ向テ續々増援部隊ヲ輸送中ナリ

1211

中央軍、ワリン山、占領

重慶二日、各表、オウヤ、國際

中共軍、滿洲進駐ヲ阻止スルヲ、山西、河北両省、萬里長城

近クテ、交戦中ニテアル、即チ中共軍ハ、キスイ、南方三五哩、

ワリン山占領ハ、コウスイニ対シテ砲撃ヲシテアル、中央軍ハ、河北

省北部ニアル常陽ヲ奪還シ、また中共軍

約一〇〇〇ハ、河南省東部、タチウト、歸縣ヲ攻撃シテ

中共トアルモ中央ナラシ

新

29

多志

(1) 16. P. 45

軍務多謀表

密陽(慶尙)ニ有ル才五旅軍、殊直軍需品(カソリン、
 石油、被服、藥品等)約ニ〇貨車分ヲ大邱ニ運搬スベ
 ク新ニ現地米軍ヨリ本十五日要求セラル。当連絡班
 ハ實際作業兵力一五〇名ニシテ目下実施中ノ作業
 継続ニ至リ兵力不足ヲ来シアル狀況、新作業ノ為
 大〇名至急増援方取計ニ成テ返

大邱連絡班長

通電先 大田 釜山 蔚山

1141

果急

(2) 16. 10. 40

中

軍参謀長

東京

陸普電才大。六早。其ノ一

朝参電才五四号国联

貴司令部又ハ京城連絡班、疎置三角シテハ果

次、申入レ係^指ススナリ付テ以テ联合軍司令部

ヨリ日本政府宛貴司令部疎員約ニ言カテ

引揚ゲハ十月三十一日頃迄ニ完了シテ以テ南

鮮ニ於ケル陸海軍人ハ民間人取扱ニ援護ノ方

泰山ニ疎置スベキ約ニ大五。名ヲ除キ撤去ヲ

完了スベキ指令ニ接セリ。

「朝参電五四号ハ軍引揚ゲノ件」 其ニ未届

果 急

(3)

16. 11. 05

軍参謀長

東京

1143

陸軍電報六〇六号了又ノニ

邦人救済ノ為東京ヨリ道任者ヲ派遣スル件

ニ関シテハ終業連絡事務局ヨリ申入レ中ナ

ク未ダ明解ナル回答ナシ

尚此際派遣機關ノ業務遂行ヲ円滑ナラ

シムル為京城連絡班員ヲ其ノ要員トシテ疎置

スル件ニ就テハ併セテ申入レ中ナリ

ニ三日中ニ回答アル等曰

次官

終

確度早